令和８年度
全国学力・学習状況調査
八代市の結果概要

八代市教育委員会

１　調査の概要

（１）調査実施日　・令和８年４月２０日（月）～５月２９日（金）

（２）調査の目的
　義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

（３）調査の対象　・小学校第６学年の児童、中学校第３学年の生徒

（４）調査の内容　・教科に関する調査：国語・算数・数学・英語（中学校のみ）
　・質問調査（児童生徒に対する調査、学校に対する調査）

２　教科に関する調査の概要
（１）小学校６年生

※表中の数値は平均正答率（ただし、県及び市の値は国から整数値で公表）

【小学校６年生】	国語	算数
八代市	５８％	５５％
熊本県	５９％	５５％
全国	６０．９％	５６．４％

・２教科とも、熊本県及び全国平均をやや下回っている。
・国語では「読むこと」の内容については良好であったが、「書くこと」等の内容において課題が見られる。
・算数では「変化と関係」「図形」等の内容において課題が見られる。

２　教科に関する調査の概要
（２）中学校３年生

※表中の国語・数学の数値は、平均正答率（ただし、県及び市の値は国から整数値で公表）
※英語については、平均のＩＲＴスコア＊ *各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、５００点を基準にした得点で表したもの

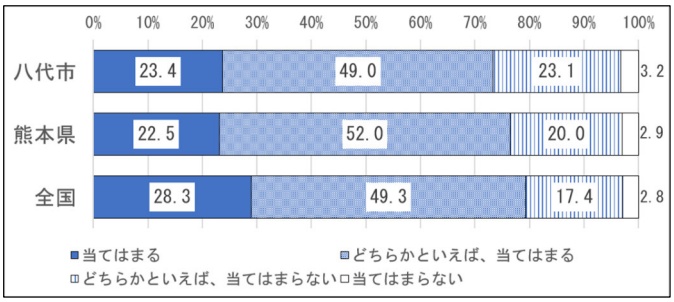
【中学校３年生】	国語	数学	英語
八代市	５９％	５０％	４５３
熊本県	６２％	５３％	４７８
全国	６３．９％	５７．０％	４９９

・３教科とも、熊本県及び全国平均を下回っている。
・国語では「読むこと」の内容については熊本県平均と同程度であり、概ね定着しているが、「言葉の特徴や使い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」等の内容において課題が見られる。
・数学では「図形」「関数」等の内容において課題が見られる。
・英語では「読むこと・書くこと」「話すこと」等の内容において課題が見られる。

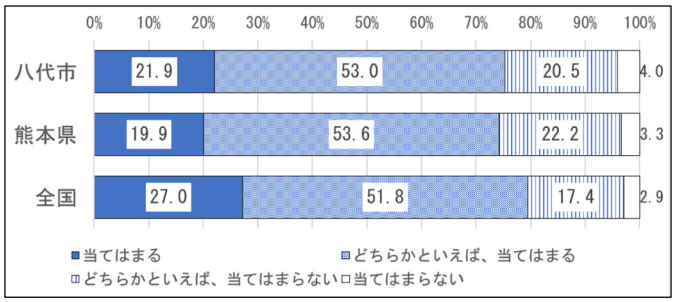
３　質問紙に関する調査の主な結果
（１）【主体的な学び】に係る質問

○　５年生（中学校においては、１、２年生）までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

ア　小学校



イ　中学校

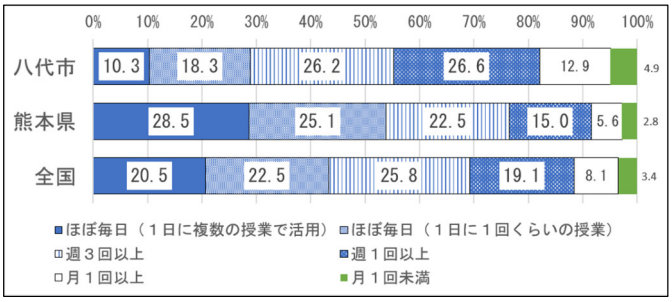


「当てはまる」及び「どちらかといえば、当てはまる」の割合は、小学校では熊本県及び全国平均を下回っている。中学校では全国平均を下回っているが、熊本県平均は上回っている。

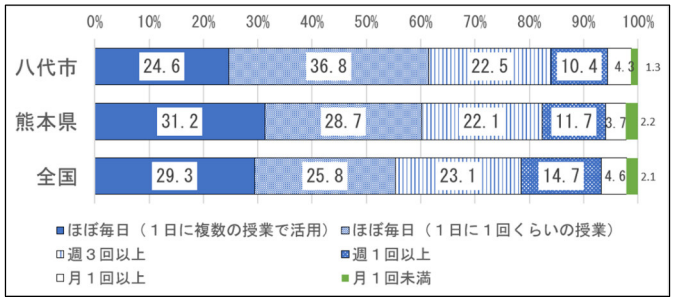
３　質問紙に関する調査の主な結果
（２）【ＩＣＴ機器の活用】に係る質問

○　５年生（中学校においては、１、２年生）までに受けた授業で、ＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器を、どの程度使用しましたか

ア　小学校



イ　中学校

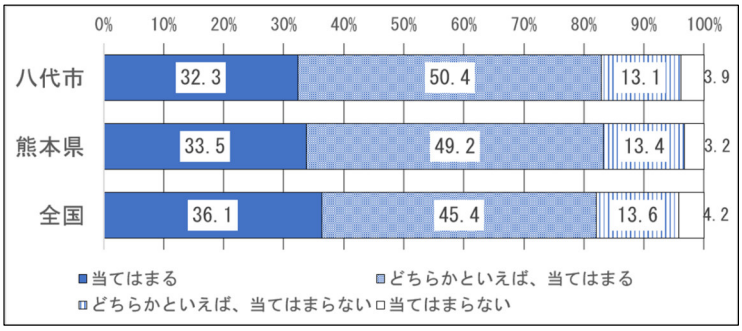


「ほぼ毎日」及び「週３回以上」の割合は、小学校では熊本県及び全国平均を下回っている。中学校では熊本県及び全国平均を上回っており、ＩＣＴ機器の積極的な使用が見られる。

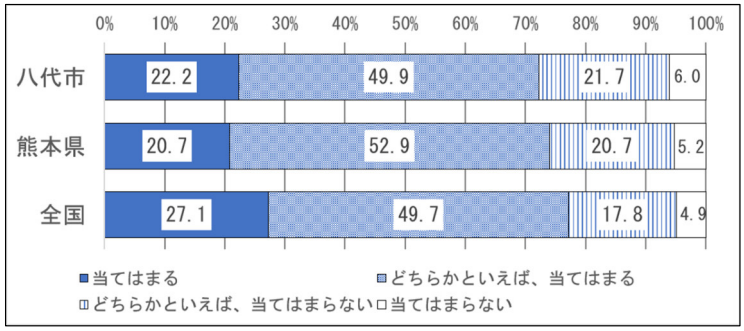
３　質問紙に関する調査の主な結果
（３）【学習の定着】（国語）に係る質問

○　国語の授業の内容はよく分かりますか

ア　小学校



イ　中学校

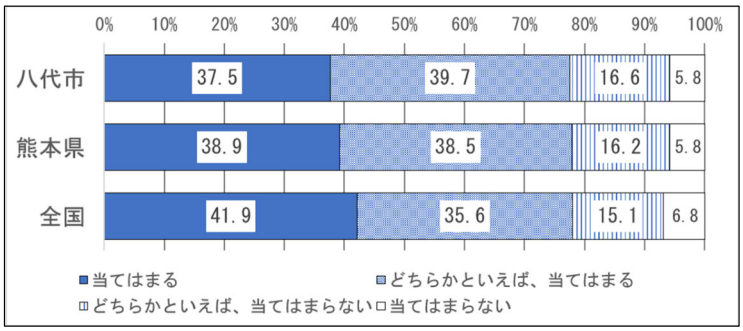


「当てはまる」及び「どちらかといえば、当てはまる」の割合は、小学校では熊本県及び全国平均と同程度である。中学校では熊本県及び全国平均を下回っている。

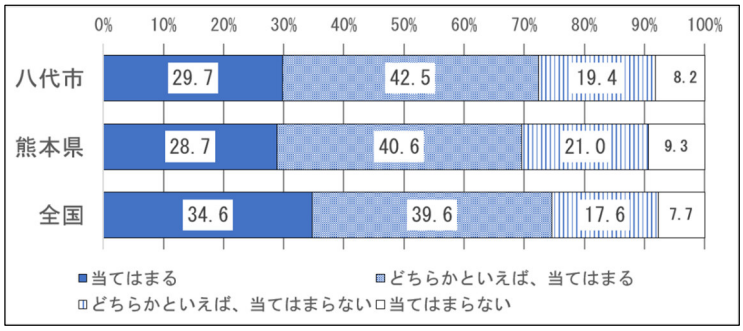
３　質問紙に関する調査の主な結果
（４）【学習の定着】（算数・数学）に係る質問

○　算数・数学の授業の内容はよく分かりますか

ア　小学校



イ　中学校

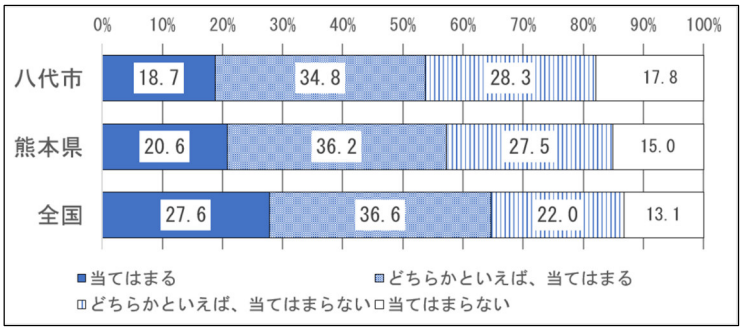


「当てはまる」及び「どちらかといえば、当てはまる」の割合は、小学校では熊本県及び全国平均と同程度である。中学校では全国平均を下回っているが、熊本県平均は上回っている。

３　質問紙に関する調査の主な結果
（５）【学習の定着】（英語）に係る質問

○　英語の授業の内容はよく分かりますか

中学校



「当てはまる」及び「どちらかといえば、当てはまる」の割合は、熊本県及び全国平均を下回っている。

３　質問紙に関する調査の主な結果
（６）【教科への興味・関心】（国語）に係る質問

単位（%）

質　問　項　目	小学校		中学校	
	本市	全国	本市	全国
国語の勉強は得意ですか	61.7	60.4	53.1	51.6
国語の勉強は好きですか	61.2	57.4	59.4	57.2
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	91.3	90.4	89.5	88.2

※　表中の数値は肯定値（「当てはまる」や「どちらかといえば、当てはまる」等を合わせた割合）

「国語の勉強は得意・好き」と回答した児童生徒の割合は全国平均を上回るとともに、「学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した児童生徒は約９割いる。

３　質問紙に関する調査の主な結果
（７）【教科への興味・関心】（算数・数学）に係る質問

単位（%）

質　問　項　目	小学校		中学校	
	本市	全国	本市	全国
算数・数学の勉強は得意ですか	60.7	60.1	51.3	48.5
算数・数学の勉強は好きですか	57.9	57.6	59.5	56.1
算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	91.1	91.0	78.2	76.5

※　表中の数値は肯定値（「当てはまる」や「どちらかといえば、当てはまる」等を合わせた割合）

「算数・数学の勉強は得意・好き」や「学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した児童生徒の割合は、全ての項目で全国平均を上回っている。

３　質問紙に関する調査の主な結果
（８）【教科への興味・関心】（英語）に係る質問

単位（%）

質　問　項　目	小学校		中学校	
	本市	全国	本市	全国
英語の勉強は得意ですか	60.9	59.8	34.0	39.5
英語の勉強は好きですか	66.8	66.7	48.7	51.2
英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか			85.5	87.6
将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいですか	46.5	45.4	30.4	34.1

※　表中の数値は肯定値（「当てはまる」や「どちらかといえば、当てはまる」等を合わせた割合）

全ての質問項目について、小学校の割合は全国平均を上回っている一方、中学校の割合は全国平均を下回っている。

４　今後の取組

八代市教育委員会では、本調査等の結果分析を踏まえ、第４期八代市教育振興基本計画に示しております「やつしろの　未来を拓く　心豊かな人づくり」の基本理念のもと、学力向上に向けて、以下のことに重点的に取り組んでいきます。

○　本市では、「学力向上やつしろプラン ～いきいきと学ぶ やつしろの子供～」を基に、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図るとともに、１人１台端末を日常的かつ効果的に活用するなどしながら、「わかる授業づくり」を進めます。
○　本市立幼稚園及び学校では、「自分からすすんであいさつをする」「話す人の顔を見てしっかり話を聴く」「靴のかかとを靴箱の手前のへりにそろえる」の３点の徹底を図る「やつしろスピリッツ」の実践に取り組んでいます。全ての職員が共通した「目指す子供たちの姿」を意識し、学力向上の基盤となる学びの土台づくりに努めます。
○　本調査の他に、本市独自に八代市学力・学習状況調査等を実施しています。これらの各種調査を基に、設問ごとの解答状況を具体的に分析し、授業改善につなげるなどして、学力向上に向けた検証改善サイクルを確立します。

